



2020年1月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月31日

上場会社名 株式会社トリケミカル研究所
 コード番号 4369 URL <http://www.trichemical.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太附 聖

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 菅原 久勝

TEL 0554-63-6600

四半期報告書提出予定日 2019年6月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年1月期第1四半期の連結業績(2019年2月1日～2019年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年1月期第1四半期	2,073	7.7	585	9.5	910	69.9	709	90.3
2019年1月期第1四半期	1,924		535		536		372	

(注) 包括利益 2020年1月期第1四半期 722百万円 (118.5%) 2019年1月期第1四半期 330百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年1月期第1四半期	90.80	
2019年1月期第1四半期	47.72	

(注) 2019年1月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年1月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年1月期第1四半期	12,900	7,396	57.3
2019年1月期	11,094	7,025	63.3

(参考) 自己資本 2020年1月期第1四半期 7,396百万円 2019年1月期 7,025百万円

(注) 『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準を遡って適用した後の指標等となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年1月期		0.00		45.00	45.00
2020年1月期					
2020年1月期(予想)		0.00		48.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年1月期の連結業績予想(2019年2月1日～2020年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,220	11.0	1,020	2.2	1,390	20.3	1,040	24.3	133.13
通期	8,830	13.3	2,290	6.4	3,260	11.2	2,470	8.9	316.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年1月期1Q	7,812,160 株	2019年1月期	7,812,160 株
期末自己株式数	2020年1月期1Q	311 株	2019年1月期	306 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年1月期1Q	7,811,850 株	2019年1月期1Q	7,811,960 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の影響により、景気の先行きに対する慎重な見方が大勢を占め、外需の低迷につれて、主に企業の生産活動や輸出面での減速感が顕在化してまいりました。海外に目を転じましても、米国の経済情勢は今のところ堅調に推移しておりますが、米中貿易摩擦の長期化による地政学リスクや世界各国の景気停滞懸念等、先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの主要な販売先であります半導体業界におきましても、依然として中長期的な成長期待に変わりはないものの、足下では半導体価格の下落や製品在庫の積み上がりを受け、複数の半導体メーカーにおいて設備投資計画の見直し・先送りが行われる等、短期的な業績には慎重な見方が強まっております。

このような状況下、当社グループといたしましては、業績の拡大路線を継続させるべく、主に台湾・韓国を中心とする東アジア地域に向けて、先端半導体向け材料の販売及び新規市場投入に注力するとともに、生産設備の導入や人員増強等により、製造・開発・品質管理体制の一層の強化と効率化に取り組み、生産性の向上及び新規製品製造のための体制構築を積極的に図ってまいりました。

一方、利益面に関しましても、競争力の確保と将来に向けた事業基盤の強化を図るため、全社を挙げての経費削減に継続して取り組むとともに、中期経営計画における経営方針に基づき、顧客からの高純度化ニーズ及び差別化への対応を推し進めることにより一層の収益向上を図ってまいりました。

その結果、売上高は2,073,390千円(前年同期比7.7%増)、営業利益は585,761千円(同9.5%増)となり、また、持分法による投資利益の計上等により、経常利益は910,814千円(同69.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は709,325千円(同90.3%増)となりました。

なお、当社グループの事業は、半導体等製造用高純度化学化合物事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末比601,585千円増加し、6,038,942千円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金、電子記録債権等が増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末比1,204,346千円増加し、6,861,924千円となりました。その主な要因は、設備投資に伴う有形固定資産の増加及び持分法による投資利益の計上により、投資有価証券が増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末比839,795千円増加し、3,408,495千円となりました。その主な要因は、未払法人税等が減少した一方で、短期借入金、買掛金等が増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末比594,959千円増加し、2,095,407千円となりました。その主な要因は、リース債務等を含む固定負債のその他が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比371,177千円増加し、7,396,963千円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年1月期の連結業績予想に関しましては、2019年3月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,595,747	1,654,937
受取手形及び売掛金	1,808,824	2,078,390
電子記録債権	1,042,313	1,238,075
商品及び製品	53,020	50,875
仕掛品	395,790	400,501
原材料及び貯蔵品	484,061	545,623
その他	57,599	70,538
流動資産合計	5,437,356	6,038,942
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,569,990	2,570,288
減価償却累計額	△916,646	△947,451
建物及び構築物(純額)	1,653,343	1,622,837
機械装置及び運搬具	1,876,986	1,922,050
減価償却累計額	△1,018,965	△1,063,650
機械装置及び運搬具(純額)	858,020	858,400
工具、器具及び備品	1,738,753	1,813,194
減価償却累計額	△1,186,029	△1,238,429
工具、器具及び備品(純額)	552,724	574,765
土地	608,641	714,933
その他	279,630	964,390
減価償却累計額	△8,336	△23,835
その他(純額)	271,293	940,554
有形固定資産合計	3,944,024	4,711,491
無形固定資産	70,211	193,112
投資その他の資産		
投資有価証券	1,595,054	1,905,240
その他	48,287	52,079
投資その他の資産合計	1,643,341	1,957,320
固定資産合計	5,657,577	6,861,924
資産合計	11,094,934	12,900,867
負債の部		
流動負債		
買掛金	353,684	454,626
短期借入金	580,000	1,180,000
1年内返済予定の長期借入金	712,880	747,284
未払法人税等	401,650	222,681
賞与引当金	63,857	157,957
その他	456,628	645,946
流動負債合計	2,568,700	3,408,495
固定負債		
長期借入金	1,377,839	1,302,421
退職給付に係る負債	94,188	96,320
その他	28,421	696,665
固定負債合計	1,500,448	2,095,407
負債合計	4,069,149	5,503,903

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	808,912	808,912
資本剰余金	709,912	709,912
利益剰余金	5,550,282	5,908,074
自己株式	△897	△920
株主資本合計	7,068,210	7,425,978
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,399	△5,144
為替換算調整勘定	△9,382	3,500
退職給付に係る調整累計額	△28,642	△27,371
その他の包括利益累計額合計	△42,424	△29,015
純資産合計	7,025,785	7,396,963
負債純資産合計	11,094,934	12,900,867

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年4月30日)
売上高	1,924,581	2,073,390
売上原価	1,068,817	1,106,116
売上総利益	855,763	967,273
販売費及び一般管理費	320,746	381,511
営業利益	535,016	585,761
営業外収益		
受取利息	4	5
持分法による投資利益	12,118	309,192
その他	750	22,623
営業外収益合計	12,873	331,821
営業外費用		
支払利息	2,675	6,562
為替差損	8,262	—
その他	760	206
営業外費用合計	11,698	6,768
経常利益	536,192	910,814
税金等調整前四半期純利益	536,192	910,814
法人税、住民税及び事業税	174,241	205,722
法人税等調整額	△10,813	△4,233
法人税等合計	163,428	201,489
四半期純利益	372,764	709,325
親会社株主に帰属する四半期純利益	372,764	709,325

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年4月30日)
四半期純利益	372,764	709,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	898	△745
為替換算調整勘定	△445	6,233
退職給付に係る調整額	882	1,271
持分法適用会社に対する持分相当額	△43,282	6,649
その他の包括利益合計	△41,947	13,409
四半期包括利益	330,817	722,734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	330,817	722,734
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	536,192	910,814
減価償却費	111,227	152,581
賞与引当金の増減額(△は減少)	61,286	94,083
受取利息及び受取配当金	△4	△5
支払利息	2,675	6,562
持分法による投資損益(△は益)	△12,118	△309,192
売上債権の増減額(△は増加)	△468,783	△465,117
たな卸資産の増減額(△は増加)	16,234	△62,982
仕入債務の増減額(△は減少)	38,417	100,932
未払又は未収消費税等の増減額	△24,342	16,259
未払金の増減額(△は減少)	△43,511	7,171
その他の流動資産の増減額(△は増加)	49,584	15,443
その他の流動負債の増減額(△は減少)	8,615	18,154
その他の固定負債の増減額(△は減少)	1,625	2,132
その他	△16,322	△4,773
小計	260,776	482,063
利息及び配当金の受取額	4	5
利息の支払額	△2,113	△5,884
法人税等の支払額	△327,534	△373,555
営業活動によるキャッシュ・フロー	△68,866	102,628
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△299	△299
有形固定資産の取得による支出	△541,514	△261,266
無形固定資産の取得による支出	△2,990	△3,792
投資活動によるキャッシュ・フロー	△544,804	△265,357
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	600,000
長期借入れによる収入	400,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△112,786	△141,014
リース債務の返済による支出	△426	△14,697
自己株式の取得による支出	—	△23
配当金の支払額	△153,707	△328,864
財務活動によるキャッシュ・フロー	233,080	215,400
現金及び現金同等物に係る換算差額	△865	6,518
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△381,456	59,190
現金及び現金同等物の期首残高	1,171,593	1,595,747
現金及び現金同等物の四半期末残高	790,136	1,654,937

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。